

令和6年3月定例会補正予算等の概要

1. 編成概要

今回の補正予算では、①物価高騰対策をさらに推し進めるほか、国の経済対策を有効に活用し、②防災・減災対策の推進をはじめ、③教育環境の充実や④地域経済の活性化などにも取り組む。また、本市の発展に必要な事業の財源確保に努める。

①物価高騰対策

飼料コストを抑える畜産事業者の取組等を引き続き支援し、配合飼料の価格高騰の影響を受けにくい経営体質への転換を図る。また、原材料価格等の高騰に対応し、一部の業務委託で既に設定している債務負担行為の上限額を増額変更する。

②防災・減災対策の推進

生活道路の拡幅やバリアフリーに配慮した歩道整備など安全・安心な道路環境を一層確保するとともに、松山外環状道路(インター東線)や市道整備のための用地取得等を進める。また、円滑な公共事業の実施や災害復旧時の基礎資料等に活用するための地籍調査を行うほか、ため池を改修するなど防災・減災対策を推し進める。

③教育環境の充実

こどもの安全・安心な教育環境を確保するため、長寿命化計画に基づき市立の小学校11校と中学校7校で、老朽化対策やバリアフリー改修等を進める。

④地域経済の活性化

新たな投資や雇用等を行った指定企業に企業立地促進奨励金を交付するとともに、本市へのふるさと納税が引き続き増加しているため、返礼品の購入費用等の関係経費を追加補正する。

そのほか、令和5年度の事業実績等に基づき、障害福祉サービスに必要な経費を追加補正するとともに、将来の公共施設の更新などを見据えた基金への積立を行う。また、令和5年度事業の繰越明許費補正を行う。

2. 主な事業 (国の経済対策関連事業は、事業名の先頭に●印)

(単位:千円)

① 物価高騰対策

- | | |
|--------------------------------------|--------|
| (1) ●畜産配合飼料価格高騰対策支援事業 | 44,014 |
| (2) 西クリーンセンター整備・運営事業(債務負担行為補正) | |
| (3) 松山競輪開催に伴う競輪選手等への給食業務委託(債務負担行為補正) | |

② 防災・減災対策の推進

- | | |
|----------------------|---------|
| (1) ●生活道路整備事業 | 157,200 |
| (2) ●安全歩行空間整備事業(補助) | 63,400 |
| (3) ●街路・幹線道路整備事業(補助) | 77,216 |
| (4) ●地籍調査事業 | 195,457 |
| (5) ●松山港国直轄整備事業地元負担金 | 14,084 |
| (6) ●県営事業地元負担金事業 | 52,508 |

③ 教育環境の充実

- | | |
|--------------------|-----------|
| (1) ●小学校施設マネジメント事業 | 1,365,432 |
| (2) ●中学校施設マネジメント事業 | 1,389,377 |

④ 地域経済の活性化

- | | |
|--------------------|---------|
| (1) 松山市企業立地促進奨励金事業 | 224,730 |
| (2) ふるさと納税推進事業 | 109,750 |

- | | |
|----------------------------------|---------|
| ・ 令和5年度の事業実績等に基づく障害福祉サービス費用の追加補正 | 400,000 |
| ・ 基金積立(公共施設マネジメント分) | 500,000 |

3. 補正予算の総額

(単位:千円)

区分	3月補正額	累計	対前年同期伸率
一般会計	8,232,212	238,858,943	5.85 %
特別会計	596,894	146,336,757	0.62 %
企業会計	—	50,585,800	3.61 %
計	8,829,106	435,781,500	3.78 %
公債管理特別会計	—	17,554,100	
合計	8,829,106	453,335,600	